

臨床工学部

① 組織概要

臨床工学部は、2005年4月より、旧MEセンターから、『臨床工学部』として再編成され、現在に至っています。以前は中央機器管理係・血液浄化係・心臓センター係、手術係の4部門に分かれ活動していたが、昨年の平成29年度より、多分野に対応できる技士の育成を目的としたジェネラリスト係を創設し5部門となりました。

スタッフ： 心臓外科医師 1名
臨床工学技士 27名

② 業務実績

中央機器管理センター（MEセンター）：

院内の医療機器の定期メンテナンス・修理・貸出・返却業務を担当。

中央機器管理センターで中央管理する医療機器の内訳

輸液ポンプ・シリンジポンプ・ベットサイドモニター・セントラルモニター・人工呼吸器・非侵襲人工呼吸器・ネーザルハイフロー・ヘパフィルター・肺塞栓予防用空気圧式マッサージ器・褥瘡予防用エアーマット・パルスオキシメーター・ヘモクロン・超音波式ネブライザー・吸引機
体動感知式ナースコール など

	年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出し・返却 件数(件)	2022	1447	1489	1623	1493	1392	1525	1498	1628	1610	1455	1540	1755	18109
	2023	1674	1656	1790	1752	1727	1669	1663	1692	1878	1776	1801	1723	18455
	2024	1744	1877	1732	1987	1903	1830	1856	1695	1970	2191	1931	1902	22618

(件)

血液浄化係：

業務内容は透析機材の準備、透析液の作成、プライミング、穿刺、透析中の患者モニターの監視、返血などの臨床業務をはじめ、安全に患者様に透析を受けて頂くために血液浄化装置の定期点検・オーバーホールなどの機器管理や透析液の水質管理をおこなっています

	年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来透析	2022	141	135	142	143	160	155	157	143	165	100	147	155	1743
	2023	161	171	163	182	183	167	169	180	184	180	162	172	2074
	2024	187	176	161	177	192	165	184	166	174	171	145	153	2051
入院透析	2022	224	223	227	212	173	164	204	208	228	185	175	219	2442
	2023	203	197	215	203	202	193	205	221	243	188	222	191	2483
	2024	247	275	233	172	192	214	280	260	249	318	307	256	3003
病棟出張	2022	14	11	12	32	27	12	7	21	38	20	19	15	228
	2023	28	37	8	11	22	8	17	12	28	12	13	15	211
	2024	17	12	8	27	19	20	25	15	29	32	32	11	247
PEX・その他	2022	6	2	2	14	0	7	14	2	3	1	10	22	83
	2023	23	31	35	30	23	13	33	24	24	23	16	8	283
	2024	17	30	14	20	12	15	15	20	18	14	8	8	191

(件)

心臓センター部門：

心臓センター領域での業務内容は心臓カテーテル室業務を始めとして、ペースメーカーやカテーテルアブレーションなどの不整脈関連業務、IABP・PCPSの補助循環業務、心臓血管外科手術時の人工心肺業務を行っています。

2024年度より、ハイブリット手術室が稼働しTAVIを開始しました。また、ファラパルスを導入し、Pulse Field Ablationを開始しました。

	年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
診断カテ	2022	22	21	25	22	20	23	20	14	21	25	23	28	264
	2023	21	18	13	21	21	21	17	22	21	14	20	15	224
	2024	24	27	29	24	23	14	15	20	26	19	20	26	267
PCI	2022	29	12	23	14	24	30	18	22	23	18	28	32	273
	2023	31	22	24	20	30	25	30	23	24	26	38	28	321
	2024	29	22	24	42	29	24	21	17	26	28	22	13	297
ロータブレーター	2022	7	1	3	6	2	2	3	4	2	2	2	3	37
	2023	4	3	1	2	3	3	3	2	1	3	4	3	32
	2024	3	2	5	5	5	3	1	1	3	3	4	3	38
アブレーション (3D,クライオ含)	2022	9	7	16	7	9	15	13	8	8	10	8	12	122
	2023	14	11	19	14	17	17	16	15	14	16	18	12	183
	2024	1	3	18	19	14	19	19	11	12	15	13	16	160
Pulse field	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	7
人工心肺装置使用 手術	2022	4	1	5	3	2	3	3	4	3	1	1	3	33
	2023	2	3	2	4	2	4	4	8	10	4	4	5	52
	2024	5	8	6	7	3	4	5	6	7	6	2	4	63
TAVI	2024	0	0	0	0	0	0	1	2	2	3	0	0	8

(件)

研究実績

深江望、祖開裕子、辻宣樹、高柳俊亮、森慶太、遠藤知美、塚本達雄：末梢動脈疾患（P A D）
に対して血液透析とレオカーナ吸着療法を同時施行した1例：第41回日本亜フェレシス学会関
西地方会：2023.02.11：奈良